

令和5年度 獨協医科大学公開講座

メイン
テーマ

『健やかに老いる』

栃木県民カレッジ連携講座(健康スポーツコース) 共催：小山市教育委員会

1. 期 日 令和5年9月2日(土)・9月9日(土)・9月30日(土)
2. 募集定員 80名
3. 受講対象 一般
4. 受講料 1,500円(3回分)
5. 会場 小山市中央公民館第1研修室
6. 申込方法 下記申込先に、お電話またはFAXにてお申し込みください
7. 申込先 〒321-0293 下都賀郡壬生町北小林880
獨協医科大学地域共生協創センター
(受付時間・平日のみ午前9時～11時 午後1時～5時)
電話 0282-87-2508(直通) FAX 0282-86-1300

1 9月2日(土)午前10:30～12:00

『リウマチや膠原病ってどんな病気?年をとるとなりやすい?』

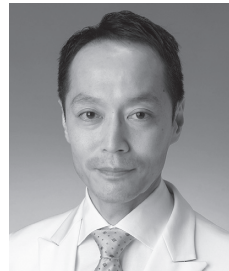
関節リウマチや膠原病は、免疫が不具合を起こす病気です。免疫が不具合を起こす理由は様々ですが、その理由の一つに加齢があります。しかし、リウマチ膠原病の中でも高齢になってから起こりやすい病気とそうでない病気があります。いずれにせよ免疫の不具合は早めに治療するほうが治りやすく、そのためには早めに見つけることが大切です。この講演では、早めにリウマチ膠原病に気付く方法、また予防するためにできることを紹介したいと思います。

獨協医科大学 内科学(リウマチ・膠原病) 教授 池田 啓

〈略歴〉

平成9年 千葉大学医学部卒業
千葉大学医学部附属病院内科研修医
平成10年 国保旭中央病院内科
平成16年 千葉大学大学院修了
平成17年 シンガポール・タンクセン病院リウマチ・アレルギー・免疫科
平成18年 英国・リーズ大学筋骨格疾患研究所
平成19年 千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科 助教
平成29年 千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科 講師
令和3年 千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科 診療准教授
令和5年 現職

〈学会活動等〉日本内科学会、日本リウマチ学会、日本アレルギー学会、日本免疫学会、日本臨床免疫学会、米国リウマチ学会、欧州リウマチ学会



2 9月9日(土)午前10:30～12:00

『認知症の診断治療』

人口構造の高齢化とともに認知症の罹患者が増えています。認知症とは、成長とともに獲得してきたさまざまな機能が次第に障害され、自立した生活が難しくなる状態をさしますが、住み慣れた環境での生活を継続するために治療を行うことが勧められます。今回、健やかな老いるための認知症の基礎と臨床について講演いたします。

獨協医科大学 精神神経医学 准教授 菅原 典夫

〈略歴〉

平成12年 弘前大学医学部 卒業
平成18年 東北大学大学院 卒業、博士(医学)
弘前大学 助手
平成19年 弘前大学 助教
平成25年 弘前大学医学部附属病院 講師
平成28年 国立精神・神経医療研究センター 室長
平成31年 獨協医科大学精神神経医学講座 学内准教授
令和5年 獨協医科大学精神神経医学講座 准教授

〈学会活動等〉日本精神神経学会、日本臨床精神神経薬理学会、日本産業衛生学会、日本臨床疫学会



3 9月30日(土)午前10:30～12:00

『自分らしく年を重ねる～あなたにとっての生きがいとは何ですか?～』

日常生活の中には、日々あたり前に過ごしていることが生きがいに繋がっていることも多いとされています。生活の質を高めるために「役割」を担うことや、「仕事」をすること「社会活動」に参加すること、「余暇」を楽しむなどがあります。今回、健やかに年を重ねるために、日常生活の中で心豊かに過ごすためにできることを一緒に考えたいと思います。

獨協医科大学病院 看護学部老年看護学 教授 辻 容子

〈略歴〉

平成8～15年 東京専売病院、武蔵野赤十字病院 看護師
平成15年 東京都立保健科学大学看護教員養成講座修了
平成19年 日本大学大学院医療福祉工学専攻修了
日本赤十字看護大学老年看護学 助手
平成20年 東邦大学看護学部高齢者看護学 助教
平成24年 神奈川県立保健福祉大学看護学科老年看護学 講師
平成28年 茨城キリスト教大学看護学部老年看護学 准教授
令和元年 茨城キリスト教大学看護学部成熟期看護学 教授
令和5年 獨協医科大学看護学部老年看護学 教授

〈学会活動等〉日本看護科学学会、日本老年看護学会、日本看護研究学会、日本看護技術学会、人間工学会

